

北海道立学校ふるさと応援事業実施校一覧

管内	学校名	事業名	事業内容	必要性
石狩	新篠津高等養護学校	知的障がいがある生徒のアクティブラーニング等のための環境整備	ICTを活用した『分かる授業づくり』を実施するため、ICT機器を授業で活用する環境整備	作業学習を障害の程度に応じて学ばせるなど、ICTを活用した『分かる授業づくり』が課題となっている。生徒所有のiPadを授業で活用させていくに当たり、校内のICT環境の充実が必要である。
後志	小樽高等支援学校	ユネスコスクール活動充実のための環境整備	平成30年度に登録されたユネスコスクール活動を充実させるため、ICT機器等の環境整備を進め、ユネスコスクールなどの交流を促進したい。	地域貢献や国際貢献、持続可能な開催のための教育（ESD）の視点を取り入れた教育活動の充実を図るため、ユネスコスクール間や、作業学習で作成した囲碁盤等を届けているミャンマーの現地の方との交流などを行えるようにしていきたい。
渡島	函館盲学校	ヘレンケラー女史来校記録の展示	昭和12年に来校したヘレンケラーに関わる写真や記念品を展示することにより、在籍者や来校者にその歴史的意義や視覚障害に関する理解啓発を行うための一助とする。	来校時にヘレンケラーが触察で日本文化を感じるために使用した神社の模型を清掃し、校内各所にある写真等とあわせて展示することによって、本校におけるその歴史的意義を再確認するためのスペースとして活用したい。
渡島	函館聾学校	共生社会を生きる心を育む教育環境整備事業	地域やろう者らとともにある学校づくりを推進するため、幼児用園庭の整備や手話環境の整備（手話パフォーマンス・ワークショップ・手話研修）	道南の聴覚障がい教育の拠点校として、地域の聴覚に障がいのある幼児児童生徒が学びたい、保護者が学ばせたい、地域が連携した教育を進めたい学校づくりを進める必要がある。
渡島	七飯養護学校	函館・渡島・檜山教育・福祉合同作品展への参加	特別支援学級・特別支援学校や障がい者施設・事業所などの作品を展示即売する会への参加	同作品展へ授業で制作した物品を展示即売することで、学校の教育活動を広く地域社会に向けて発信でき、また、生徒が参加することで、学校内における販売会以上の経験を得ることができる。
渡島	七飯養護おしま学園分校	自閉症のための合理的配慮（ICT応援事業）	自閉症スペクトラムの児童生徒の特性や学習スタイルに合わせた指導方法、内容等を充実させるため、ICT機器を学習場面で活用	障害特性から視覚情報が有効である児童生徒のため、大きな掲示物を作成するための「大判プリンター」や、聴覚等の感覚過敏な児童生徒に対応する「Bluetoothスピーカー」等を学習場面で活用し指導を充実したい。
渡島	函館高等支援学校	地域とつながる「カフェ」運営の充実	生徒がカフェの店頭でドリンクの提供だけではなく、お客様の目の前でコーヒー豆を挽き、袋詰めしてコーヒー豆を店頭で販売する活動へと就業体験を充実させるカフェ運営に必要な設備の整備	本校は令和2年度に地域とつながる場としての「カフェ」をグランドオープンさせた。カフェの運営の幅を広げ、地域の人々とのつながりに重点を置いた活動を展開し、地域の人々との新たなつながりを創出するためにも、就業体験を充実させる設備の充実が必要である。
渡島	北斗高等支援学校	部活動へのサポート事業	生徒の部活動に係る大会参加に向けての経費補助	特別支援学校は道内の都市部を中心に各地に点在し、部活動の大会や練習試合等の対外試合には長距離の移動が必要であり、生徒の部活動の充実や部活動を通じた交流等を図る必要がある。
上川	美深高等養護学校	特別支援学校寄宿舎における生活環境の充実	生徒間のコミュニケーション能力の向上を図るため、ベンチの整備等の寄宿舎において生徒が話しやすい環境の整備	本校寄宿舎では、生徒の卒業後の生活を見据えて生活する力を高める取組を行っており、相談支援環境やコミュニケーション能力の向上のため、生徒の特性に合わせた環境整備が必要である。